

尼崎市立文化財収蔵庫第2回企画展

夏季学習展



おもちゃ



こどもたちの戦中戦後

平成26年7月19日(土)

～8月31日(日)

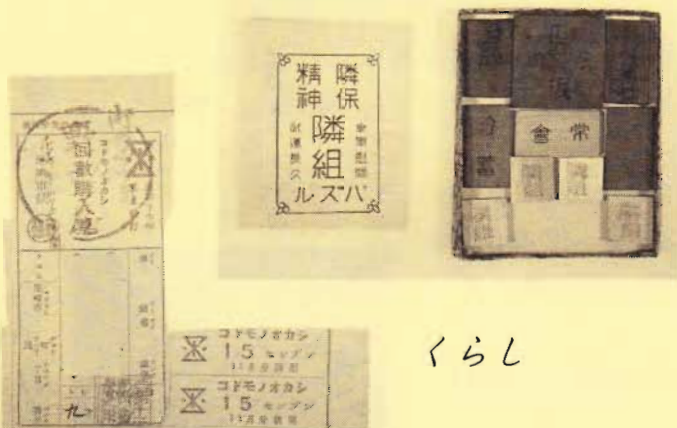
開館時間 午前9時～午後5時30分(入館は午後5時まで)

休館日 月曜日、7月22日(火)

[7月21日(月・祝)は開館]

会場 尼崎市立文化財収蔵庫 企画展示室

観覧料 無料



くらし

日本が満州事変から太平洋戦争へと歩んでいた今から約80～70年前、戦争はこどものくらしや教育、遊びなどにどのような影響を与えたのでしょうか、また戦後、それらはどのように変わったのでしょうか。当時の玩具や教科書、雑誌などの展示を通じて紹介します。占領時代の国産玩具(「MADE IN OCCUPIED JAPAN」の玩具)や、尼崎の工場に勤労働員された生徒の日記など貴重な資料も展示しますので、ぜひ、ご観覧ください。また、児童・生徒の夏休みの学習にもご活用ください。



教科書・雑誌



主催：尼崎市教育委員会

尼崎市立文化財収蔵庫

〒660-0825 尼崎市南城内10番地の2

電話/FAX 06-6489-9801

http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/bunkazai_0/index.html

電車・バス … 阪神尼崎駅から南東へ徒歩約10分

車 … 産業道路開明橋交差点から東へ約500m

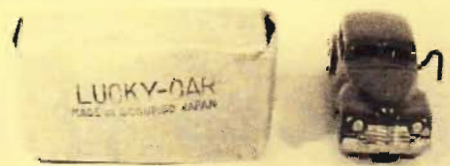
駐車場・駐輪場有(無料、観光バス駐車は要事前申込)

尼崎市は平成28年に市制施行100周年を迎えます



夏季学習展こどもたちの戦中戦後

会期中のもよおし



「MADE IN OCCUPIED JAPAN」のミニカー

●企画展ワークシートの配布

展示資料に関する設問に答えたり戦時中のぬり絵に色ぬりをしてみるワークシートを会期中常時配布します。ワークシート回答者には文化財収蔵庫特製缶バッジをプレゼント！



●展示解説と戦時中の紙芝居上演

学芸員が展示会場で展示資料についての解説を行った後、本展に展示している紙芝居「防空必携我等の防空第三部空襲編」を上演します。（プロジェクターでの投影、録音での朗読による上演となります。）

- 日 時 7月21日（月・祝）、8月2日（土）・10日（日）・30日（土）
時間はいずれも午後1時30分～2時30分
- 場 所 展示解説は企画展示室、紙芝居上演は講座室
- 対 象 どなたでも
（当日午後1時から先着順で30名まで受付）



●展示解説と戦前の小学校実写映像上映

学芸員が展示会場で展示資料についての解説を行った後、1933（昭和8）年の尼崎市開明尋常小学校の学校行事等を実写した映像を上映します。（プロジェクターでの投影、学芸員の解説による上映となります。）

- 日 時 7月27日（日）、8月16日（土）・24日（日）
時間はいずれも午後1時30分～2時30分
- 場 所 展示解説は企画展示室、映像上映は講座室
- 対 象 どなたでも
（当日午後1時から先着順で30名まで受付）



運動会競技「少年三勇士」

いずれも
参加無料

尼崎市立文化財収蔵庫は映画「ALWAYS三丁目の夕日'64」のロケ地です



文化財収蔵庫で行われたロケのセットや看板等の小道具を保存して常時展示しています。また7月19日（土）から8月31日（日）まで、文化財収蔵庫でのロケを紹介した市政広報テレビ番組「発見！ロケ地としての尼崎」を常時上映します。企画展と合わせてぜひ、ご鑑賞ください。

